

家具転倒防止器具の

購入費用を補助します！

補助金

最大
10,000円



今後30年以内に70～80%の確率で発生する南海トラフ地震に備え
家庭における防災や減災の取り組みは非常に重要です
丸亀市では家具転倒防止器具の購入費用を補助していますのでご利用ください



詳細はこちら

制度概要

家具転倒防止器具を購入して設置した世帯
に補助金を交付します

対象者

丸亀市の住民基本台帳に記載されている
方(世帯主)で、市税の滞納がない方です

対象経費

ご自宅(丸亀市内に建築されている住宅)に
設置する家具転倒防止器具の購入費用

補助金の交付

1世帯につき上限10,000円

※1世帯1回限り

補助額

- ① 対象経費のうち5,000円までは全額補助
- ② 対象経費のうち5,000円を超える額は3分の2に相当する額(小数点以下切捨)

※対象経費が1万2,000円の例: ①5,000円 + ②(1万2,000円-5,000円)×3分の2 = 9,666円

※ポイント、クーポン等による割引がある場合は、割引後の額が対象となります。

※器具の取付費用は対象外となります。

申請方法

- 右記の申請フォームもしくは下記の書類を提出してください

- ① 補助金申請書
- ② 補助金請求書
- ③ 口座情報登録用紙
- ④ 領収書・レシート等
- ⑤ 購入器具の設置状況がわかる写真

※世帯主の氏名で申請してください。

※世帯主名義の口座情報を登録してください。

※購入商品の内訳が記載されたもの(レシート等)を提出してください。

※購入したすべての器具が写るように撮影してください。

※既存の家具類に対し地震対策を施す商品が対象となるため、転倒防止機能を有する「家具類」は対象外です。

- 提出場所: 危機管理課 (〒763-8501 丸亀市大手町2丁目4番21号 市庁舎4階)

- 提出方法: 「持参」もしくは「郵送」



申請フォーム

== 申請の流れ ==

器具の購入

器具の取付

補助金の申請

補助金の振込

※申請が予算額に達した時点で、受付を終了する場合があります。

※平成27年4月1日以後に購入した家具転倒防止器具が補助対象となります。

■ 転倒・落下防止チェックリスト

優先的に確認しましょう！

□寝室 □子供部屋 □リビング □台所

チェック項目	ポイント
□ 家具の置場を検討	・「寝る場所」や「座る場所」の近くには、なるべく家具を置かないようにしましょう。 ・避難経路がふさがれないようにするため、廊下・玄関・扉の前には家具を置かないようにしましょう。
□ 家具の向きに注意	・ベッドなどに向かって倒れてこないよう、家具の向きを見直しましょう。
□ 家具の重心を下げる	・家具の上部に重い物を入れていると倒れやすくなります。重い物は下部に、軽い物は上部に置き換えましょう。
□ 家具の固定	・家具の固定には、様々な固定方法・固定器具があります。下の「主な転倒・落下防止器具」を参考に、固定方法を検討しましょう。
□ ガラスの飛散防止	・ガラスの扉が付いている家具は、地震の際にガラスが割れ、中身が飛び出したり、割れたガラスで怪我をする可能性があります。窓ガラスも含め、飛散防止フィルムを貼るなどの対策をしましょう。

■ 主な転倒・落下防止器具

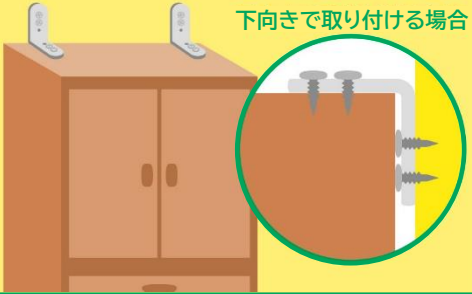
1 壁や柱に直接固定 (ネジ止め)するタイプ

POINT

壁の中の柱・間柱・胴縁や、家具天板の芯材等、ネジのしっかり止まる場所を確認してから固定をしましょう。

L型金具

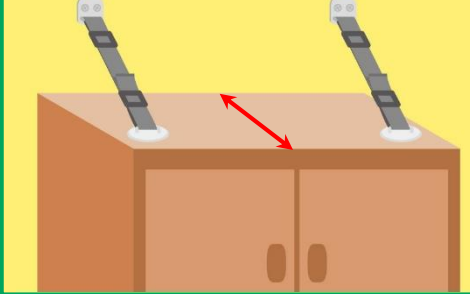
家具と壁をネジやボルトで直接固定する器具。下向きで取付できれば効果が高まります。



下向きで取り付ける場合

ベルト・ワイヤー式器具

冷蔵庫など壁との間に隙間がある場合や壁側の固定先までの間隔が広い場合に有効です。



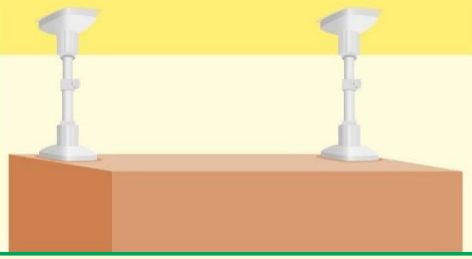
2 ネジ止めをしないタイプ

POINT

「ポール式」+「ストッパー式」など、組み合わせることで効果が高まります。

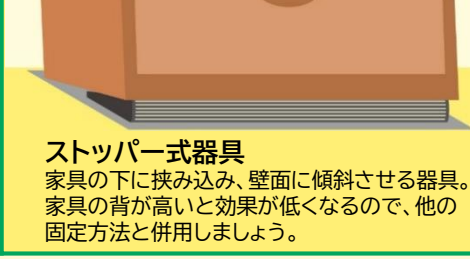
ポール式器具

家具と天井の間に突っ張る形で設置する器具。天井に強度が必要であるほか、天井との間隔が広いと効果が期待できないので注意しましょう。



ストッパー式器具

家具の下に挟み込み、壁面に傾斜させる器具。家具の背が高いと効果が低くなるので、他の固定方法と併用しましょう。



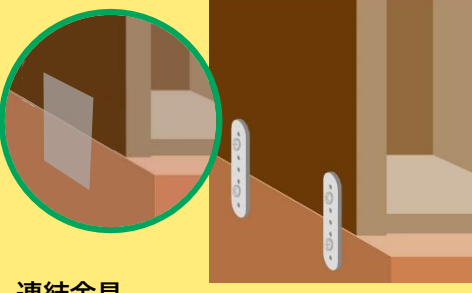
3 家具・収納物の落下を防止する器具

POINT

①や②にプラスして実施。様々な器具があるので、家具や状況に合ったものを選択しましょう。

連結金具

上下の家具どうしを連結し、転倒防止する器具。ネジ止めタイプのほか、シートタイプもあります。



扉開放防止器具

扉の開放を防ぎ、収容物の落下を防止する器具。様々な形状のものがあるので、扉の使用頻度などを考慮して器具を選びましょう。

